



令和 8 年 6 月 10 日

令和 7 年度 決算概要

愛媛県信用農業協同組合連合会

本日の経営管理委員会において承認された令和 7 年度の決算概要については、以下のとおりです。

当会の貯金残高は、県内 J A からの預り金の減少等により、1 兆 4, 184 億円（前年度比▲5. 1%）となりました。

運用資産につきましては、貸出金残高は 794 億円（前年度比▲11. 4%）、有価証券残高は 4, 262 億円（前年度比▲17. 4%）、農林中央金庫等への預け金残高は 9, 000 億円（前年度比+3. 0%）となりました。

損益につきましては、当年度も当会の上部団体からの配当が行われなかったことや、政策金利の引き上げに伴う貯金等調達コストの増加の影響はあったものの、ポートフォリオの改善による有価証券運用益の増加等により、経常利益は 3, 648 百万円（前年度比+2. 9%）、当期剰余金は 3, 105 百万円（前年度比+5. 2%）となりました。

なお、本業のもうけを示す業務純益は、3, 234 百万円（前年度比+8. 1%）となりました。

金融再生法による開示債権残高は 735 百万円と前年度比 21 百万円増加し、開示不良債権比率は 0. 91%（前年度比+0. 12ポイント）となりました。この不良債権額については、優良保証のほか、貸倒引当金の計上等により概ね保全されており、経営に与える影響はありません。

単体自己資本比率は 17. 57%（前年度比▲0. 15ポイント）となりました。

令和 8 年度は、国内金利の上昇を見込むとともに引き続き上部団体からの配当等を見込んでいないことなどから、経常収益 20, 559 百万円（前年度比+15. 0%）、経常利益 3, 420 百万円（前年度比▲6. 3%）、当期剰余金 2, 796 百万円（前年度比▲9. 9%）を見込んでおります。

当会は、今後とも一層の財務体質の健全化と強化に努め、県内の J Aバンクの安定した運営に寄与することにより、愛媛農業の振興と地域の発展に貢献して参ります。

別添「令和 7 年度 決算概況」参照
以上

令和7年度 決算概況

【単体】

(単位:百万円、ポイント)

	金額等	前年度比		備考	
		増減率	増減額等		
注1)	貯金残高	1,418,442	▲ 5.1%	▲ 75,981	
	預け金残高	900,032	3.0%	25,876	
	有価証券残高	426,219	▲ 17.4%	▲ 89,976	
	貸出金残高	79,497	▲ 11.4%	▲ 10,238	
注2)	総資産残高	1,556,232	▲ 4.3%	▲ 69,334	
	貸倒引当金	683	▲ 3.2%	▲ 22	
	経常収益	17,873	5.4%	913	
	経常利益	3,648	2.9%	104	
	当期剰余金	3,105	5.2%	154	
注3)	業務純益	3,234	8.1%	241	
注4)	評価・換算差額等合計	14,643	40.1%	4,188	
	その他有価証券評価差額金	15,968	33.1%	3,974	
	繰延ヘッジ損益	▲ 1,324	▲ 13.9%	213	
	自己資本比率	17.57%	-	▲ 0.15	
	普通出資配当率	2.70%	-	0.00	
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	641	1.1%	6	
	危険債権	94	18.5%	14	
	要管理債権	-	-	-	
	(小計)	735	3.0%	21	
	(総資産に占める割合)	0.05%	-	0.01	
	(貸出債権に占める割合)	0.91%	-	0.12	
	正常債権	79,288	▲ 11.4%	▲ 10,159	
	計	80,023	▲ 11.2%	▲ 10,137	

<令和8年度事業計画値>

経常収益	20,559	15.0%	2,686	令和7年度対比
経常利益	3,420	▲ 6.3%	▲ 228	
当期剰余金	2,796	▲ 9.9%	▲ 308	

注1) 貯金残高には、譲渡性貯金を含んでいます。

注2) 総資産残高は、「貸借対照表」の資産の部の合計額です。

注3) 業務純益は以下の算式によって算出しています。

$$\text{業務純益} = \text{事業収益} - (\text{事業費用} - \text{金銭の信託運用見合費用}) - \text{一般貸倒引当金純繰入額}$$

注4) 評価・換算差額等合計は、税効果相当額を控除した値です。

令和7年度 決算概況 (参考資料)

【参考1】 損益の状況

(単位:百万円)

	R7年度決算		R6年度決算
		前年度比	
資 金 収 支	4,114	1,049	3,064
資金運用収益	13,804	2,810	10,993
資金調達費用(▲)	9,689	1,760	7,928
役 務 取 引 等 収 支	▲ 150	▲ 29	▲ 121
その他事業収支(注1)	▲ 208	▲ 125	▲ 83
経 費 (▲)	2,028	83	1,944
貸倒引当金戻入益	22	10	11
貸倒引当金繰入費用(▲)	-	-	-
有価証券関係売買損益	1,195	▲ 828	2,023
国債等債券関係	1,190	▲ 664	1,854
株式等関係	4	▲ 163	168
金融派生商品損益	▲ 0	0	▲ 0
その他経常収支(注1)	703	109	593
経 常 利 益	3,648	104	3,544
特 別 損 益	▲ 0	▲ 0	0
税 引 前 当 期 利 益	3,648	103	3,544
当 期 剰 余 金	3,105	154	2,950

【参考2】 金融再生法開示債権区分に基づく保全状況

(単位:百万円)

債権区分	債権額	保全額				保全額 控除後
		担保	保証	貸倒引当金	計	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	641	-	-	641	641	-
危険債権	94	11	71	6	89	5
要管理債権	-	-	-	-	-	-
計	735	11	71	647	730	5

(注1)その他事業収支およびその他経常収支は、有価証券売買損益および貸倒引当金繰入等の数値を除いています。